

2020  
8月号

# ＊原水協通信

国連NGO原水爆禁止日本協議会

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033

〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-2-4-



原水爆禁止大阪府協議会 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

## 被爆75年2020年原水爆禁止世界大会の成功を 大阪の思い広島に届ける～1200本ペンant

歴史上初オンライン2020年原水爆禁止世界大会開始  
《核兵器のない世界》実現の大きな一歩を踏み出す



▲古田文和広島原水協常任理事にペンantを手交 (8/2)



「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を一人類と地球の未来のために」をテーマに史上初のオンラインの原水爆禁止世界大会が開催されました。8月2日の国際会議から8月9日の長崎デーまでのコロナ禍対策の企画です。



▲川辺理事長を先頭にペンantを繋ぐ作業 (7/29)

8月2日、国際会議が開幕しました。野口邦和運営委員、会代表の主催者あいさつ、児玉三智子被団協事務局次長のあいさつをうけ、遠くカナダから被爆者のサーロー節子の被爆者の訴えを聞きました。ゲストスピーカーとして高見三明カトリック長崎大司教の話を聞き、二つのセッションを視聴しました。セッション1では、5名の平和運動代表から発言があり、セッション2では、アジア・太平洋地域から4名の発言を聞きました。



また8月2日には、大阪から1200本のペンantを川辺理事長、三宅良夫事務局次長、松本英児大阪労連幹事三名が広島に届けました。受け取っていたいたのは、広島原水協の古田文和常任理事（上の写真左）です。さらに、大阪原水協に届いた折り鶴（千羽鶴）を平和公園（千羽鶴の塔）に収めました。

6/30-7/7 国民平和大使 自治体訪問で府下6首長より賛同署名をいただきました

泉大津市長、茨木市長、能勢町長、豊能町長、太子町長、河南町長

府下13の首長のペンantも広島に届けられました  
□高槻市長 □茨木市長 □摂津市長 □藤井寺市長 □富田市長 □泉佐野市長 □吹田市市長 □河内長野市長 □大阪狭山市市長 □太子町長 □島本町長 □河南町長 □千早赤阪村長



▲大阪からの折り鶴を奉納しました

60万 1637 筆(7月31日現在)

核兵器禁止条約調印国&批准国

82カ国、40カ国(2020年7/31現在)

7月7日、新たにオセアニアのフィジー、7月15日アフリカのレボツワナが批准し、合計40カ国となりました。

あと10カ国で発効!



7月注目するマスコミ報道

被爆75年府下各地で「平和の波」行動  
 広島・長崎への原爆投下から75年を迎えます。世界大会実行委員会は、8月6日8時15分の黙とうから、9日11時02分の黙とうまで、日本と世界で「平和の波」行動をおこないます。この行動は核兵器の廃絶を求める世界の運動が、コロナ対策、軍事費削減、人びとの命と暮らし、雇用、ジェンダー平等、平和で公正で持続可能な世界など、さまざまな運動と共同・連帯して世界を動かす壮大な取り組みです。7月末現在、大阪原水協で把握している各地域のとりくみを紹介します。

被爆75年府下各地で「平和の波」行動

「黒い雨」訴訟で行政実務的に線引きした国の被爆行政を批判し、原告 84 名全員に被爆者健康手帳の交付を命令する判決が、7月29日広島地裁で下されました。各マスコミは大きく取り上げました。上の記事は、朝日新聞27面被爆者の立場からの紙面構成となっています。

**ご存知ですか、大阪で原爆投下の予行演習を行っていた事実を！**

7月26日、大阪市東住吉区の恩楽寺で「模擬原爆」の犠牲者を追悼するつどいが行われました。2000年、犠牲者の遺族が慰霊碑を建立し、毎年慰霊祭が実行委員会として行われています。地元の小中学生や市民が参加、コロナ禍の今年はオンラインも利用し、人数制限をしたなかで本堂で行われました。大阪原水協は、長年関わってきた岩田幸雄顧問が参加し、マスコミの取材も受けました。

【解説】田辺模擬原爆とは。長崎に投下されたブルトニウム原爆と形と重さが同じでつくられたため、パンプキン爆

田辺模擬原爆（パンプキン爆弾）の犠牲者追悼のつどい

- ◇寝屋川原水協/9日 10:30～ 寝屋川駅前
- ◇旭区原水協/9日 10:30～ 旭区千林
- ◇泉佐野・泉南原水協/6日 8:00～泉佐野、9日 10:30～日根野駅前
- ◇高槻原水協/6日 8:00～高槻駅前、9日 16:00～高槻駅前
- ◇八尾原水協/6日 11:00～アリオ八尾前
- ◇岸和田原水協/6日 17:00～岸和田駅
- ◇大阪平和委/3日 7:45～日赤門前
- ◇天王寺平和委/15日 16:00～四天王寺門前
- ◇堺平和委/6日 8:00～百舌鳥駅前
- ◇新婦人府本部/6日 8:00～空堀周辺
- ◇新婦人摂津支部/9日 11:30～正雀スーパーライフ前
- ◇新婦人高槻支部/2日ロングラン宣伝、6日 8:00～JR高槻駅前
- ◇新婦人大阪狭山支部/6日 11:30～大野台商店街
- ◇新婦人富田林支部/9日～スバルホール前
- ◇新婦人北区支部/6日 14:00～JR天満駅前
- ◇新婦人松原支部/9日 16:00～近鉄天美駅前
- ◇新婦人藤井寺支部/9日 10:30～近鉄藤井寺駅前
- ◇大阪民医連本部/6日 8:00～堺筋本町、17:00～堺筋本町
- ◇医療生協かわち野/6日 17:30～近鉄長瀬駅前
- ◇西区平和実行委員会/6日 8:00～大阪市立中央図書館前
- 6日 19:00～ エルおおさか南館 原水爆禁止世界大会大阪集会
- 9日①なんば高島屋前 10:30～ ②天王寺東口前 10:30～ 11:02 黙祷



▲来賓あいさつする植田晃子東住吉平和委員会会長



▲大津市歴史博物館所蔵の模擬原爆

弾とも呼ばれ、5トン近い爆薬を充填した大型爆弾です。7月20日から日本各地で広島投下の予行演習をおこない、長崎投下後も8月14日まで全国38地点49回に及ぶ投下を繰り返しました。大阪では、7月26日に田辺小学校の北側に投下し、7人が死亡、485戸の家屋が被災を受けました。

パンフにもとづく学習会を  
 新婦人が「2020 平和のつどい」開催

新婦人府本部は8月1日、大阪市内で世界大会前の恒例の学習決起集会を開催しました。講師に続昌司事務局長が「コロナ禍のもとで考えよう核兵器・地球・私たちの未来」のテーマで30分の学習会です。現在、世界は「核戦争一触即発の時代」を迎えているなかで、唯一の戦争被爆国日本の政府の対応を「核の傘」論の立場で軍事費に国民の税金を使っていることを批判、核兵器廃絶を求める世界の動きに逆行していると、粘り強い運動が私たちに求められている、と訴えました。



**ノーモアヒバクシャ近畿訴訟**  
**完全勝利をめざすつどい**  
**日時:8月22日(土)14:00～16:30**  
**場所:大阪府社会福祉会館401号**  
**内容:Ⅰ 富田宏治先生講演**  
**Ⅱ 近畿弁護団の報告**  
**Ⅲ 各団体・地域の交流**  
**主催:近畿弁護団・支援近畿連絡会**